

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道維持補修事業(町道坪野1号線舗装工事)	安芸太田町	6,472,440	5,914,000	
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道維持補修事業(町道松原山の廻線舗装工事)	安芸太田町	15,994,800	14,616,000	
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道維持補修事業(町道加計田の原線舗装工事)	安芸太田町	6,016,680	5,498,000	

(備考)事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ. 事業評価個表

交付金事業の名称	
番号	措置名
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置
町道維持補修事業(町道坪野1号線舗装工事)	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	
安芸太田町	
交付金事業実施場所	
広島県山県郡安芸太田町大字坪野476-4～502-2地先	
交付金事業の概要	
本路線は、舗装は実施済みであるものの長年の舗装の劣化によりひび割れやポットホールが多数発生している。 住民からの舗装修繕の要望に応え、舗装工事を実施することにより改善を図る。 舗装工 L=309m A=1,310㎡	
総事業費	
6,472,440	
交付金充当額	
うち文部科学省分	
うち経済産業省分	
5,914,000	
5,914,000	
交付金事業の成果目標	
本路線は地域の主要な生活基盤として重要な道路であり、国道へのアクセスに頻繁に使用される町道である。本事業を通じて、地域住民が安心して通行できる交通環境を整備し、地域住民の電源開発への理解・協力を促進する。	
交付金事業の成果指標	
上記、成果目標を達成するため、舗装工事を実施することにより改善を図る。 本路線の舗装改良が必要な道路の改良率100%(前年度0%)を達成することによって、地域住民の本路線に対する住民満足度100%(前年度20%)を目標とした。	
交付金事業の成果及び評価	
舗装工事を行ったことで、町道の安全性の向上と地域の生活環境への貢献、快適な自動車等の運転、歩行者の交通安全が図られ、本路線の舗装改良が必要な道路の改良率100%が達成された。事業完了後に地域住民へ聞き取りを行ったところ、本路線に対する住民満足度(100%)も向上した。 また、本事業が電源立地地域対策交付金により行われていることを積極的に広報することにより、地域住民の電源開発への理解・協力が得られ、ひいては発電用施設等の設置及び運転の円滑化に資することができた。	
交付金事業の契約の概要	
契約の目的	
町道舗装工事	
契約の方法等	
一般競争入札	
契約の相手方	
株式会社 三河建設	
契約金額	
6,472,440	
計	
6,472,440	
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無	
無	
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	
無	

Ⅱ. 事業評価個表

番号		措置名		交付金事業の名称	
2		公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置		町道維持補修事業(町道松原山の廻線舗装工事)	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名				安芸太田町	
交付金事業実施場所		広島県山県郡安芸太田町大字中筒賀309-3～472-3			
交付金事業の概要		本路線は、舗装は実施済みであるものの長年の舗装の劣化によりひび割れやポットホールが多数発生している。 住民からの舗装修繕の要望に応え、舗装工事を実施することにより改善を図る。 舗装工 L=597m A=3,170㎡			
総事業費		15,994,800	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	14,616,000 14,616,000	
交付金事業の成果目標		本路線は地域の主要な生活基盤として重要な道路であり、国道へのアクセスに頻繁に使用される町道である。本事業を通じて、地域住民が安心して通行できる交通環境を整備し、地域住民の電源開発への理解・協力を促進する。			
交付金事業の成果指標		上記、成果目標を達成するため、舗装工事を実施することにより改善を図る。 本路線の舗装改良が必要な道路の改良率65%(前年度0%)を達成することによって、地域住民の本路線に対する住民満足度100%(前年度25%)を目標とした。			
交付金事業の成果及び評価		本事業で行った舗装工事に合わせて、残りの本路線も他事業で舗装工事を行ったことで、町道の安全性の向上と地域の生活環境への貢献、快適な自動車等の運転、歩行者の交通安全が図られ、本路線の舗装改良が必要な道路の改良率100%が達成された。事業完了後に地域住民へ聞き取りを行ったところ、本路線に対する住民満足度(100%)も向上した。 また、本事業が電源立地地域対策交付金により行われていることを積極的に広報することにより、地域住民の電源開発への理解・協力が得られ、ひいては発電用施設等の設置及び運転の円滑化に資することができた。			
交付金事業の契約の概要					
		契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
		町道舗装工事	一般競争入札	筒賀建設 株式会社	15,994,800
		計			15,994,800
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無			無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	無

Ⅱ. 事業評価個表

交付金事業の名称	
番号	措置名
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置
町道維持補修事業(町道加計田の原線舗装工事)	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	
安芸太田町	
交付金事業実施場所	
広島県山県郡安芸太田町大字加計2940～2934-5地先	
交付金事業の概要	
本路線は、舗装は実施済みであるものの長年の舗装の劣化によりひび割れやポットホールが多数発生している。 住民からの舗装修繕の要望に応え、舗装工事を実施することにより改善を図る。 舗装工 L=181m A=733㎡	
総事業費	
6,016,680	
交付金充当額	
うち文部科学省分	
うち経済産業省分	
5,498,000	
5,498,000	
交付金事業の成果目標	
本路線は地域の主要な生活基盤として重要な道路であり、国道へのアクセスに頻繁に使用される町道である。本事業を通じて、地域住民が安心して通行できる交通環境を整備し、地域住民の電源開発への理解・協力を促進する。	
交付金事業の成果指標	
上記、成果目標を達成するため、舗装工事を実施することにより改善を図る。 本路線の舗装改良が必要な道路の改良率100%(前年度0%)を達成することによって、地域住民の本路線に対する住民満足度100%(前年度10%)を目標とした。	
交付金事業の成果及び評価	
舗装工事を行ったことで、町道の安全性の向上と地域の生活環境への貢献、快適な自動車等の運転、歩行者の交通安全が図られ、本路線の舗装改良が必要な道路の改良率100%が達成された。事業完了後に地域住民へ聞き取りを行ったところ、本路線に対する住民満足度(100%)も向上した。 また、本事業が電源立地地域対策交付金により行われていることを積極的に広報することにより、地域住民の電源開発への理解・協力が得られ、ひいては発電用施設等の設置及び運転の円滑化に資することができた。	
交付金事業の契約の概要	
契約の目的	
町道舗装工事	
契約の方法等	
一般競争入札	
契約の相手方	
株式会社 竹下建設	
契約金額	
6,016,680	
計	
6,016,680	
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無	
無	
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	
無	